

令和7年7月1日 議長挨拶（速報版）

※暫定的なものであるため、今後訂正される場合があります。

○議長（中本隆志君） 以上をもちまして、6月定例会に提出されました案件は、ここに全て議了いたしました。

各位におかれましては、連日、格段の御精励を賜り、県政の当面する重要議案について、いずれも適切妥当な結論を得られましたことは、県民福祉の向上と県勢伸展のため、誠に御同慶に堪えません。

また、常任委員会及び議会運営委員会委員の選任並びに特別委員会の設置等、議会構成上の重要案件につきましても、妥当な結論を得られましたことに対しまして、深く感謝を申し上げます。

さて、我が国の経済は、緩やかな回復が続く中、雇用や所得の環境の改善により、その回復を支えていくことが期待されておりますが、食料品をはじめとした長引く物価高が、家計や企業を圧迫し、加えて、米国の関税措置の影響による景気の下振れリスクが懸念されております。

こうした中、先月決定された国の骨太の方針では、物価上昇を上回る賃上げを普及、定着させ賃上げを起点とした成長型経済を実現することを目指すことが示されたところであります。

本県におきましても、足元の物価高や深刻化する人手不足への対策を講じるとともに、賃上げ環境の整備や企業の成長を後押しする取組などにより、持続的な成長を実現していかなければなりません。

ただいま可決されました補正予算には、電気・ガス料金高騰の影響を受ける方々への支援や、高校授業料の無償化への対応などが盛り込まれており、県当局におかれましては、これらの取組が一日も早く支援を必要とする方々の下へ届くよう、迅速な事業執行をお願いいたします。

また、現在、計画期間の折り返しを迎える「安心 誇り 挑戦 ひろしまビジョン」の見直しに向けた検討が進められております。議会といたしましても、これまで実施してきた施策の成果や課題を十分検証するとともに、社会情勢の変化を踏まえつつ、本県の持続的な発展に向けた計画となるよう、重点的に審議し、県当局と議論を重ねてまいりたいと考えております。

さらに、今年は、被爆・終戦80年の節目の年を迎えますが、昨今の国際社会に目を向けると、ロシアによるウクライナ侵略の長期化や、拡大が懸念されるイスラエル・パレスチナの武力闘争など、混迷を極めております。県当局には、これまで以上に国際社会への働きかけや平和のメッセージの発信を積極的に行い、核兵器廃絶と恒久平和の実現に向けた取組をより一層強化していただくようお願いいたします。

終わりに、先日、梅雨明けしたところではありますが、近年は7月、8月にも、台風や線状降水帯の発生などに伴う記録的な豪雨による災害が全国各地で相次いでおります。県当局におかれましては、県民の安全・安心を守るため、災害の備えに万全を期するとともに、引き続き、県土の強靱化や防災体制の強化に全力で取り組まれますよう切望する次第であります。

これをもちまして6月定例会を閉会いたします。